



熱中症予防を“体験”で学ぶ 官民連携「むなかた健康まつり」

宗像市では、夏本番を前に、市民の熱中症予防と、健康意識向上を目指し、「暑さ対策と健康づくり」をテーマにした体験型イベントを市内の事業所8社、消防本部と連携して開催します。

昨年5月～9月の熱中症による救急搬送の約40%が住居内で発生しており、日常生活での熱中症対策が重要です。

本イベントは、5月に開催された「熱中症対策コンソーシアム」で共有された日常の熱中症対策という課題に対して、体験を通じた熱中症対策を目指して、官民連携それぞれの得意分野を活かして企画しました。

当日は、暑熱順化^{しょねつじゆんか}に効果的なマシンウォーキング体験や、スポーツトレーナーによる正しいフォーム指導、管理栄養士による旬の食材を使ったバランスレシピの紹介など、楽しみながら学べるプログラムです。また、企業・団体によるブース出展では、健康チェックや熱中症対策グッズの展示なども行います。

当日はスポーツトレーナーによる実演指導の様子や、各企業ブースでの展示体験の模様などを取材いただけます。

【むなかた健康まつり 概要】

日 時：7月2日(水) 10:00～13:00

場 所：グローバルアリーナ トレーニングジム（宗像市吉留 46-1）

出展者：第一生命保険株式会社、株式会社グローバルアリーナ、株式会社エムエム西日本、株式会社グラノ 24K、株式会社新生堂薬局、株式会社はるやまホールディングス、株式会社メディカルスポーツライフ研究所、神湊鍼灸整骨院、宗像地区消防本部、宗像市

内 容：(1) ウォーキング教室（正しいフォームでの歩き方指導など）

(2) 栄養教室（管理栄養士による旬の食材を使ったバランスレシピの紹介など）

(3) 健康チェック、商品・サービス紹介（各事業者ブースで健康チェックや商品紹介など）

【問い合わせ先】※ご取材いただける場合は事前にご連絡ください

宗像市脱炭素社会推進課 担当：根来、瀧口 TEL:0940-36-9875